

KENWOOD

My-Kenwood (ユーザー登録)のご案内

スタンダード ドライブレコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

<p>株式会社 JVCケンウッド</p>	
<p>My-Kenwood (ユーザー登録)のご案内</p>	
<p>お買い上げいただきました製品を「登録」していただくこと、ご使用いただいている製品のサポート情報のほかに、関連製品情報やイベント情報などをご案内いたします。下記ウェブサイトで会員登録をご確認になり、My-Kenwoodをご利用ください。https://jp.my-kenwood.com</p>	

© 2015 JVC KENWOOD Corporation

B5A-1034-00 (J)

安全上のご注意（必ずお守りください）

取り付けや配線について
⚠ 注意
⊘ 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない 水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となることがあります。 機器の通風口や放熱板をふさがない 機器の内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。
⚠ コードの扱いに注意する コードを傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱機器に近づけるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となることがあります。
使用方法について
⚠ 警告
🚫 分解・修理および改造はしない 分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。
🚫 音量は、車外の音が聞こえない音量で使用しない 車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。
🚫 機器内部に、水や異物を入れない 金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。飲み物などが機器にかからないようにご注意ください。
🚫 故障や異常な状態のままで使用しない 画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してシガーライタープラグを抜いてください。事故や火災、感電の原因となります。
🚫 運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視したりしない 必ず安全な場所に車を停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

⚠ 危険	人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。

⚠	注意（しなければならぬ）の内容です。
🚫	禁止（してはいけない）の内容です。
❗	実行（かならず行っていただく）の内容です。

🚫	雷が鳴り出したら、アンテナコードや本機に触れない 落雷による感電の原因となります。
❗	ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門業者に依頼する 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。交換は、お買い上げの販売店、またはお近くのサービス窓口にご相談してください。

⚠ 注意
🚫 本機を車載用以外で使用しない 発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。
❗ 走行前に本機の取り付け状態を点検する 本機の脱落、落下等により、けがや交通事故の原因となることがあります。

異常時の問い合わせ
⚠ 警告
❗ 異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ず販売店かサービス窓口にご相談する そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

⚠ 注意
❗ 落としたり使用を中止する 機器を落としたり、強い衝撃が加わったりした場合は、内蔵電池が損傷している恐れがありますので、使用を中止し、点検・修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

内蔵電池について（本機は充電式電池を内蔵しています）
⚠ 危険
❗ 本機(内蔵電池)の取り扱いに注意する 本機は充電式電池を内蔵しています。次のことを必ず守ってください。 <ul style="list-style-type: none">● 分解・改造しない ● 加熱したり、火の中に入れてたりしない ● ダッシュボードなど直射日光の強いところや炎天下の車内などの異常に高温となる場所に放置しない 内蔵電池が発熱、破裂、発火、液もれをし、火災やけがの原因となります。
❗ 内蔵電池を廃棄するときの取り扱いに注意する 本機の内蔵電池を廃棄するときは、次のことを必ず守ってください。 <ul style="list-style-type: none">● 内蔵電池を過熱したり、分解・改造したり、火や水の中に入れてない ● 内蔵電池を火のそばや炎天下などに置かない ● 内蔵電池のコネクターに絶縁テープをはる 発熱、破裂、発火、液もれをし、火災やけがの原因となります。

⚠ 警告
❗ 内蔵電池を廃棄するときの取り扱いに注意する 本機の内蔵電池を廃棄するときは、次のことを必ず守ってください。 <ul style="list-style-type: none">● 内蔵電池は、幼児の手の届く場所に置かない ● 内蔵電池の液がもれて目にはいったときは、すぐにきれいな水で目を洗い、医師の治療を受ける けがや事故の原因となります。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

■ 保証について

保証書
この製品には、保証書を添付しております。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間
お買上げの日より1年です。

■ 修理に関するご相談は

修理などアフターサービスについては、当社ホームページまたはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

- ホームページ
http://www.kenwood.com/jp/cs/service.html
- JVCケンウッドカスタマーサポートセンター
フリーダイヤル 0120-2727-87
携帯電話、PHSからは 045-450-8950
（受付時間などは裏表紙を参照してください。）

■ 修理を依頼されるときは

取扱説明書または当社ホームページのFAQを参照してお調べください。それでも異常があるときは、本機の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容がすべて消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

取り付けや配線について
⚠ 警告
🚫 本機はDC12V/24V⊖アース車以外で使用しない 火災や故障の原因になります。DC12V/24V⊖アース車以外で使用しないでください。
🚫 エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けと配線をしな い エアバックが誤動作し、死亡事故の原因になります。エアバック装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。
🚫 取り付けやアース配線に車の保安部品(ステアリング、ブレーキ、タンクなど)のボルトやナットを絶対に使用しない 交通事故やケガの原因となります。
🚫 視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付け ない 交通事故やケガの原因となります。
🚫 本機は保安基準の取付許容範囲外に貼り付け ない 視界不良や本機がはずれて、事故の原因となります。
❗ 取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する 火災や故障の原因となります。作業は手順どおりに正しく行ってください。
🚫 作業前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する 車体に穴を開けて取り付けられる場合はパイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないよう注意して、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。
🚫 必ず付属の部品や指定の部品を使用する 機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。

❗ コード類は、運転を妨げないように引き直し固定する ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故の原因となります。
🚫 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する 断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。
🚫 コードの被覆のない部分はテープなどで絶縁する 被覆がない部分が金属部に接触するとショートによる火災や感電、故障の原因となります。
🚫 取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる 車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因となります。
🚫 ねじなど小物部品やメモリーカードは乳幼児の手の届かないところに置く あやまって飲み込むおそれがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
🚫 本機に付属のシガープラグコードを使用する 付属以外のシガープラグコードを使用すると、火災、感電の原因となります。
🚫 シガープラグは、確実に差し込む 確実に差し込めない場合、接触不良により火災、感電の原因となります。
🚫 シガープラグを抜くときは、プラグを持って抜く コードが破損し火災、感電の原因となります。
🚫 使用後または長時間使用しないときは、シガープラグを抜く 車種によってエンジンを切ってもシガーソケット電源が切れない場合があります。火災やバッテリー上がりの原因となります。
🚫 シガープラグは定期的に清掃する ほこりが付着していると火災の原因となります。
🚫 ぬれた手でシガープラグを抜き差ししない 感電の原因となります。

保証期間中は... 保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはJVCケンウッド・サービスが修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。本機以外の原因(衝撃や水分、異物の混入など)による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後は... お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。
補修用性能部品の保有期間 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
持込修理 この製品は持込修理とさせていただきます。 <ul style="list-style-type: none">• 本機をお持ちになるときは、接続しているユニットも一緒にお持ちください。(本機と一緒に持ち込まれるユニット内のディスクなどのメディアはあらかじめ取り出してください。) • 本機を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

修理料金のしくみ(有料修理の場合は、つぎの料金が必要です。)
技術料： 製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
部品代： 修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります

内蔵電池の交換について
電池の使用出来る時間が短くなったと感じられるときは、内蔵電池の寿命です。交換をお勧めします。内蔵電池の交換は、販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください

🚫 本機を廃棄するときのご注意
♻ 充電式電池のリサイクルについて 本機に内蔵されている充電電池は、リサイクルできます。充電電池の取りはずしは、お客様自身では行わないでください。本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
Li-ion 00



株式会社 JVCケンウッド

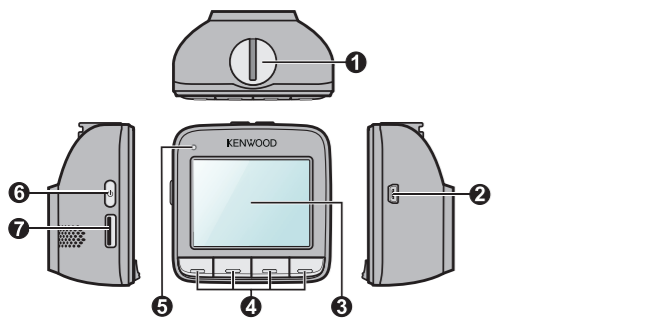
〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

- 商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。フリーダイヤル0120-2727-87
 - 携帯電話、PHS、IP 電話からは 045-450-8950
 - FAX 045-450-2308
 - 住所 〒 221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12
 - 受付時間 月曜～金曜： 9:30 ～ 18:00
 - 土曜： 9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 17:30
 - (日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)
- 修理などアフターサービスについては、当社ホームページ（http://www.kenwood.com/jp/cs/service.html）または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。



5 6 1 5 N 4 6 7 0 0 4 2 R 0 4

各部の名称



- 1 取付ブラケット挿入部
- 2 ミニ USB 端子
- 3 液晶画面
- 4 操作ボタン
- 5 インジケーター
- 6 電源ボタン
- 7 メモリーカードスロット
- 8 スピーカー
- 9 カメラレンズ
- 10 マイク

本書に記載されている画面写真およびその他の表示は参考であり、実際の製品と異なる場合があります。

メニュー設定

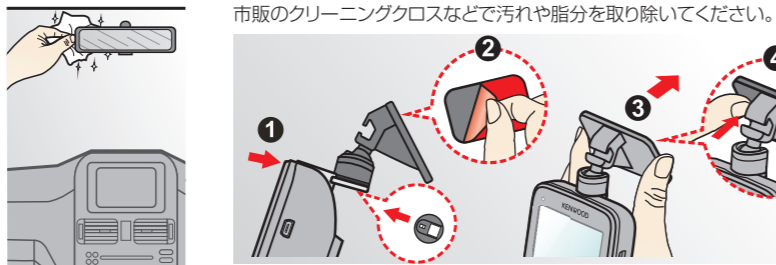
本機の設定を変更するには、**≡** を押します。

詳細については、本機に付属のCD-ROM に収録されている取扱説明書<詳細版>を参照してください。

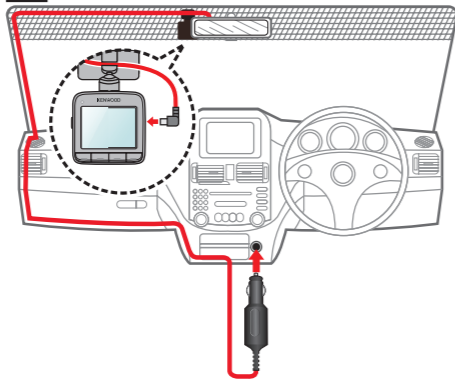
メニュー	説明
ファイル再生	録画したビデオや写真を再生します。
駐車モード手動起動	手動で駐車モードに入ります。
音声記録	録画時の音声記録の設定をします。
駐車モード設定	駐車モードの設定をします。
録画	録画の設定をします。
G センサー感度	衝撃を感知するGセンサーの感度を設定します。
システム	本機のシステムを設定します。
初期化	メモリーカードをフォーマットします(データはすべて消去されます)。

取り付け手順

1 本機の取り付けかた



2 取り付け場所とコード配線



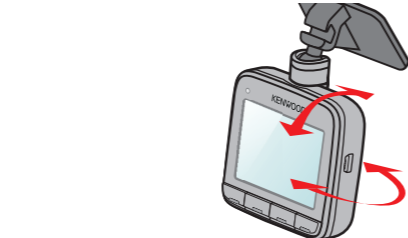
取り付けに関する注意事項

- フロントガラスの上部から20%の範囲以内に取り付けてください。
- 本機を運転手の視野を遮る場所に取り付けしないでください。
- 運転者の視界の妨げにならない位置に取り付けてください。
- ワイパーのふき取り範囲に入るように取り付けてください。
- ルームミラーの操作の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 車検証ラベル等に重ならないよう注意して取り付けてください。

コード接続に関する注意事項

- 運転やエアバッグ動作の妨げにならないよう注意して取り付けてください。
- コードは運転の妨げにならないように配線してください。
- 配線が車のエアバッグまたは他の安全機能を妨げないように確認してください。

3 取り付け角度の調整のしかた



4 本機の取り外しかた



取り付けについて:

- きれいに録画するために、バックミラーの近くに本機を配置することをお勧めします。
- 本機を運転手の視野を遮る場所に取り付けしないでください。
- 車のフロントガラスが、反射コーティングで着色されている場合、電波を伝えにくくなり、GPS 受信に影響を与える可能性があります。
- カメラレンズの保護シート(青色)を剥がしてからご使用ください。

ブラケットの取り外しについて:

- ブラケットを取り外すときは本体を取り外し、ブラケットのみの状態でを行い、端から少しずつはがしてください。無理にはがそうするとブラケットが破損したり、自動車の内装に傷がついたりすることがあります。取り外す際の損害については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

資料

録画時間/枚数の目安

記憶域の割り当て	メモリーカード容量	通常	緊急	駐車	写真
設定-1 (初期状態)	4GB	25分	11分	0分	494枚
	8GB	50分	22分	0分	1000枚
	16GB	1時間40分	43分	0分	2001枚
	32GB	3時間20分	1時間26分	0分	4003枚
設定-2	4GB	14分	11分	11分	499枚
	8GB	28分	22分	22分	1011枚
	16GB	56分	43分	43分	2023枚
	32GB	1時間53分	1時間27分	1時間27分	4046枚
設定-3	4GB	12分	16分	7分	494枚
	8GB	24分	33分	15分	1001枚
	16GB	49分	1時間5分	29分	2002枚
	32GB	1時間38分	2時間10分	58分	4003枚
設定-4	4GB	17分	11分	7分	494枚
	8GB	35分	22分	15分	1001枚
	16GB	1時間11分	43分	29分	2002枚
	32GB	2時間22分	1時間27分	58分	4003枚

- 記録域の割り当て設定の変更は、**≡** > [システム] > [記憶域の割り当て] から行います。割り当てを変更するとメモリーカード内のデータが消去されます。設定を変更する前に必要な映像または写真をPCに保存することをお勧めします。
- 録画時間及び写真枚数は目安です。録画するシーンによって短くなる場合があります。
- 通常録画はメモリー領域がなくなると古いファイルを消して録画し続けます。
- 緊急録画および駐車録画の G センサー(衝撃を検知するセンサー)の感度は、車種によって最適な設定が異なります。本機を取り付け後に、実際の車種に合った最適な設定に調整してください。
- 写真は 1920x1080 のサイズで保存されます。

録画時間の目安(満充電時の目安です。充電頻度や使用環境によって低下します。)

駐車モード待機時間: 約 25 分; 通常録画時(連続録画時間): 約 8 分

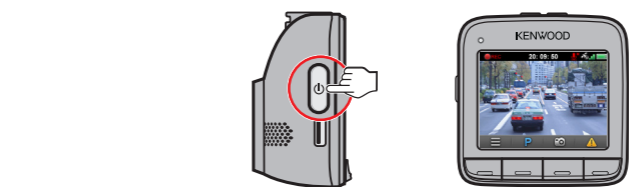
充電時間の目安

付属のシガープラグ使用時: 約 1 時間 40 分

基本操作

電源をオン/オフする

- シガープラグコードを接続して、車のエンジンをかけると本機の電源が入り、数秒後に自動的に通常録画(連続録画)が始まります。
- 電源を手動でオンするには、電源ボタンを押します。
- 電源を手動でオフするには、電源ボタンを 2 秒以上押します。



本機はデジタル機器のため、静電気やノイズによりエラー表示や正常動作しないことがあります。そのようなときは、電源ボタンを電源が切れるまで押し続け、電源を切り、再度電源を入れなおしてください。

液晶画面を消す

- 本機の電源がオンの時に、電源ボタンを押すと液晶画面表示が消えます。再度押すと液晶画面が表示されます。

通常録画中は...

- ≡** を押すと、録画を停止し、メニューを表示します。
- ⏪** を押すと、録画面面に戻り、通常録画を再び開始します。
- 通常録画は、メモリーカードの記憶領域の割り当て(設定内)を超えると記録の古い順より上書きされます。

緊急録画*

突発的な衝撃、急加速、急ターン、予期しない衝突などが発生した場合、G センサーが感知し、緊急録画を開始します。

- 連続録画中に、緊急録画を手動で開始する場合は、**⚠** を押します。
- 緊急録画を停止して、連続録画を再開するには、**⏪** を押します。

メモリーカードの交換について

メモリーカードの交換は、本機の電源をオフにして行ってください。

挿入する: メモリーカードの端を持ち、ラベル面を本機の背面側に向けてロックするまでゆっくりとスロットに挿入します。

取り外す: メモリーカードの上端をゆっくりと内側へ押しロックを解除してから引き出します。

メモリーカードについて

- PC やデジタルカメラなど、他の機器でメモリーカードのフォーマットまたは編集を行うと、本機で正常に動作しない可能性があります。本機で、メモリーカードのフォーマットおよび設定を行ってください。
- 本機のデータ読み取りおよび書き込み速度は、メモリーカードの仕様によって異なる場合があります。
- メモリーカードのデータが壊れる可能性がありますので、記録中や再生中にメモリーカードを取り外さないでください。

使用上のご注意

- カメラのレンズをふさいだり、汚したり、レンズの近くに反射物を置かないでください。
- 自動車のフロントガラスにコーティング剤が使用されている場合は、録画品質に影響が出る可能性があります。
- 本機が応答しない場合は、本機をリセットしてください。本機をリセットするには、本機の電源がオフするまで電源ボタンを押し続けます。電源ボタンを、もう一度押すと本機の電源が再度オンになります。
- 本製品はあらゆる状況においての映像の記録を保証するものではありません。
- LED 信号機には消滅の間隔を短くすることで対応していますが、撮影時の天候や時刻等の要因により点滅の間隔が変わります。また信号機の識別や記録に関して、当社は一切の責任を負いません。
- メモリーカードには書き込み可能回数などの製品寿命があります。使用状況に応じて定期的に新品に交換することをお勧めします。
- メモリーカード内の必要なファイルは必ずPCなどにバックアップ(コピー)をしてください。メモリーカードの使用状況によっては、保存内容が失われる可能性があります。保存ファイルが失われたことによる損害については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

駐車録画

本機には、駐車モードがあります。駐車モードがオンで、本機へのDC電源供給が止まった場合(車のエンジンを止めた場合や、シガープラグを外した場合など)や、車が5分以上停止して駐車モードに移行した後に、衝撃や動作を感知すると駐車録画が始まります。

- 初期設定では駐車モードはオフになっています。**≡** > [駐車モード設定] > [駐車モード自動起動] > [オン] を選択して、駐車モードをオンにしてください。
- 駐車モードを有効にする前に、本機のメモリー記憶域の割り当てを確認してください。**≡** > [システム] > [記憶域の割り当て] に進み、**⏪** / **⏩** を使って駐車録画に対する適切な割り当てを設定し、**✓** を押して保存します。割り当てを変更するとメモリーカードのデータが消去されます。設定を変更する前に必要な映像または写真を PC に保存する事をお勧めします。
- 連続録画中に、駐車モードを手動で開始する場合は、**P** を押します。駐車モードを停止し、連続録画を再開するには、**⏪** を押します。

* 緊急録画は記憶領域上に十分な空きスペースが無い場合、画面上に5秒間警告メッセージを表示します。その間に**✓**を押すかカウントが「0」になると、古いファイルを消去して記録を開始します。警告表示中に**✕**を押すと、上書き記録をキャンセルできます。こまめにPCへファイルを保存することをお勧めします。

写真

本機で写真を撮ることができます。録画中に写真を撮るには、**📷** を押します。

再生

録画したビデオまたは写真を再生します。

- ≡** を押してメニュー画面にします
- [ファイル再生] を選択し、**✓** を押す
- [通常]、[緊急]、[駐車] または [写真] を選択し、**✓** を押す
- リストから必要なファイルを選択し、**✓** を押して再生を開始する

仕様

撮影素子 1/2.7 型 213 万画素 CMOS	本体質量 91g(コード/ブラケットを除く)
レンズ F2.0 f=3.6mm 固定フォーカス	動作環境 -10℃ ~ +60℃ 充電時は 0℃ ~ 45℃
最大記録画角 水平: 約 100° 垂直: 約 55° 対角: 約 128°	付属品 シガープラグコード(3.5m) x 1 取付ブラケット(両面テープ) x 1 予備両面テープ x 1 microSDHCカード(16GB) x 1 CD-ROM(ビューワソフト/詳細取扱説明書) x 1
液晶サイズ 2.4 インチ フルカラー-TFT	フレームレート 27.5fps
記録形式 動画:MOV 形式 H.264 静止画:JPEG 準拠(1920x1080)	記録解像度 1920x1080 動画最大約200万画素
記録媒体 microSDHC カード Class6 以上 (4GB ~ 32GB対応)	記録解像度 1920x1080 動画最大約200万画素
電源電圧 USB シガープラグ 入力: DC12V ~ 24V 出力: DC5V/1A	消費電力 2.2W(通常録画時)
外形寸法 (W x H x D) 65mm x 66mm x 36mm ブラケット取付時(H): 104mm	この装置はクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B